

# SSH接続確認について

## はじめに

本資料は、研修で使用するLinux環境にSSH接続(リモート接続)ができるかどうかを、事前に確認するための手順を記載しています。SSH接続ができない場合、一部の実習を行うことができませんのであらかじめご了承ください。

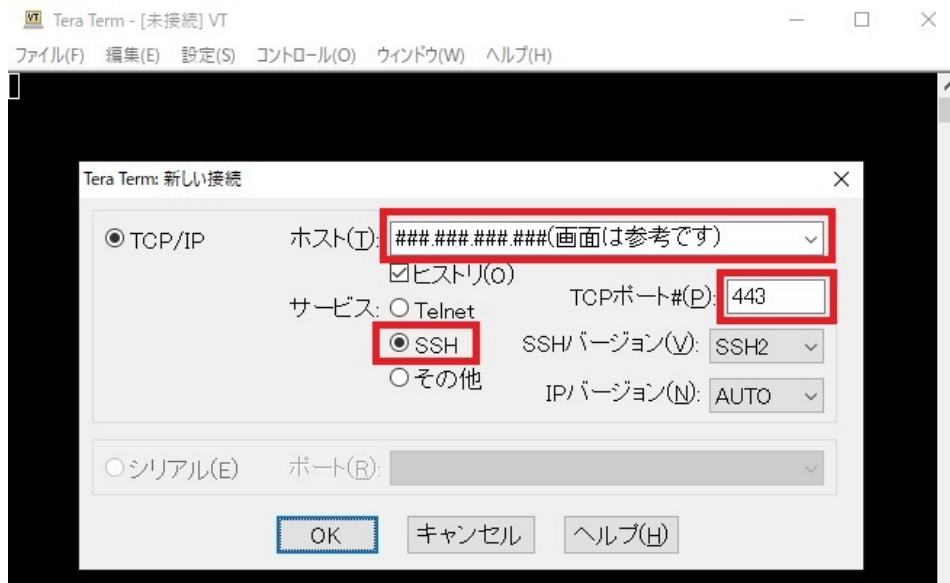
接続要件は以下の通りです。

- クラウドサービス上のLinuxにSSH(443/TCP)で接続

## SSH接続の確認手順

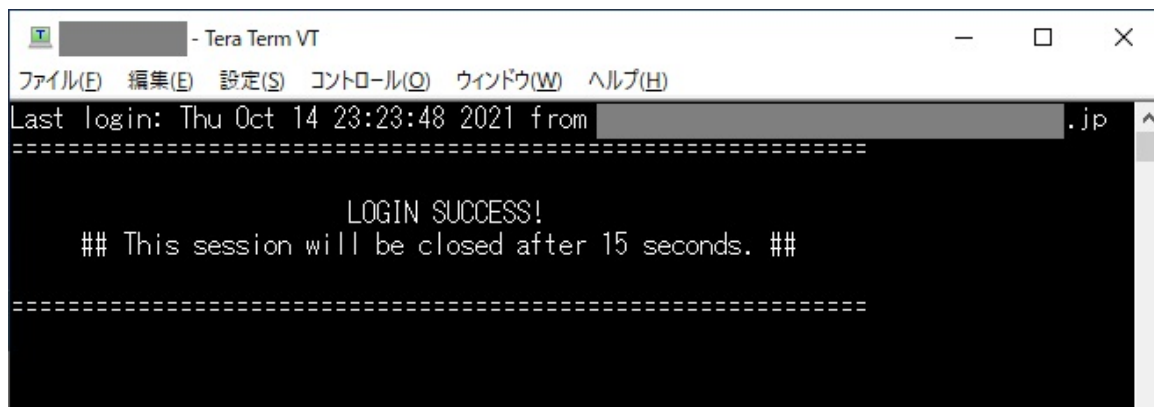
TeraTermを使用した接続確認の手順について記載します。TeraTermのセットアップ方法については、次項を参照してください。なお、TeraTerm以外のSSHクライアントを使用してのご受講も可能ですが、サポート対応はいたしかねます。

1. TeraTermを起動します。
2. 「TCP/IP」を選択し、以下の情報を入力し「OK」をクリックします。
  - ホスト：35.213.3.182
  - サービス：SSH
  - TCPポート：443 (デフォルトの22から変更)





5. 以下のような画面が表示されたら接続は成功です。15秒後に自動で切断され、TeraTermが終了します。



```

Tera Term VT
ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
Last login: Thu Oct 14 23:23:48 2021 from [redacted].jp
=====
                LOGIN SUCCESS!
        ## This session will be closed after 15 seconds. ##
=====

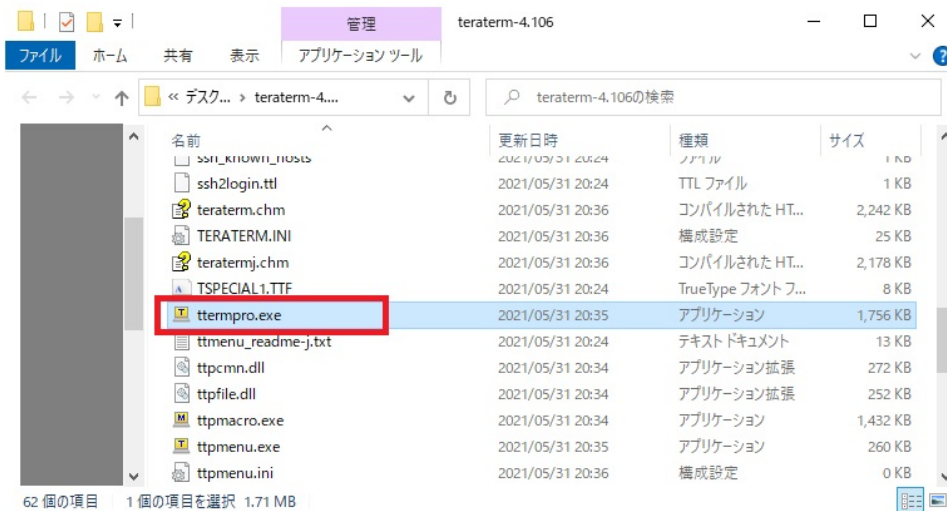
```

6. 以上で、SSH接続の確認は終了です。なお、企業のイントラネットの設定等により接続ができない場合は、自宅等の環境で確認をお願いします。

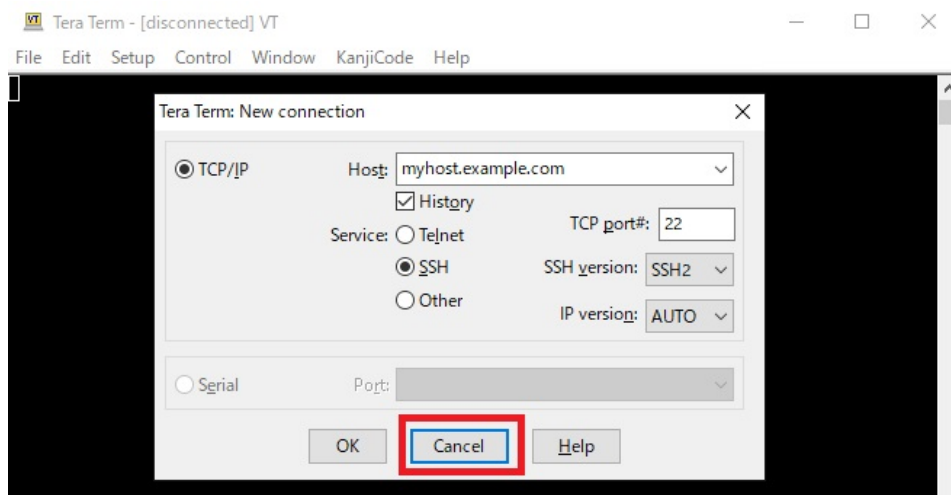
## TeraTerm(日本語化)のセットアップ

WindowsでTeraTerm(日本語化)をセットアップする手順を紹介します。

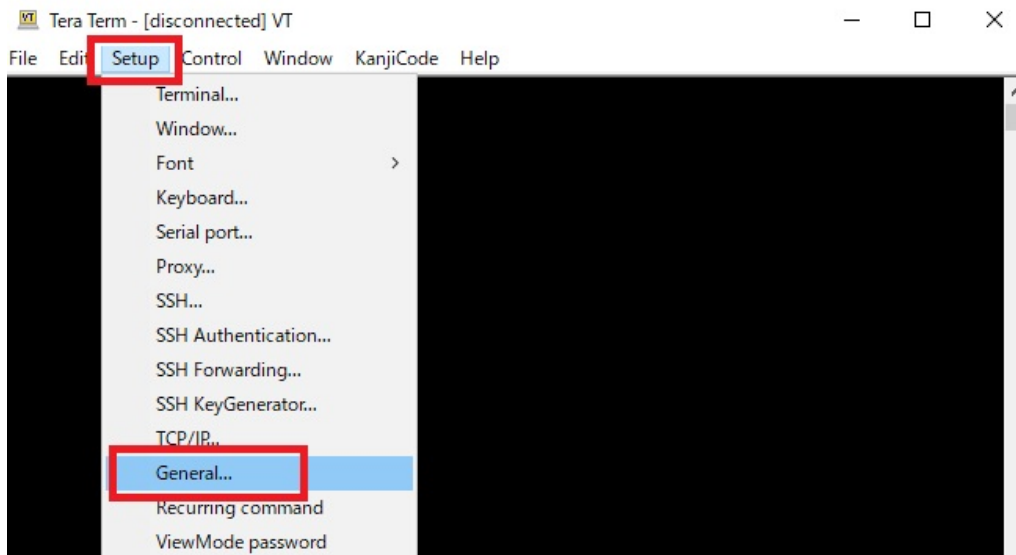
1. TeraTermのダウンロードページに、Webブラウザでアクセスします。
  - <https://ja.osdn.net/projects/ttssh2/releases/>
2. 最新版の「.zip」ファイルをダウンロードします。
3. ダウンロードしたzipファイルを任意のフォルダに展開し、「ttermpro.exe」ファイルをダブルクリックしてTeraTermを起動します。
  - Windowsの環境設定によっては、「.exe」の拡張子が表示されない場合があります



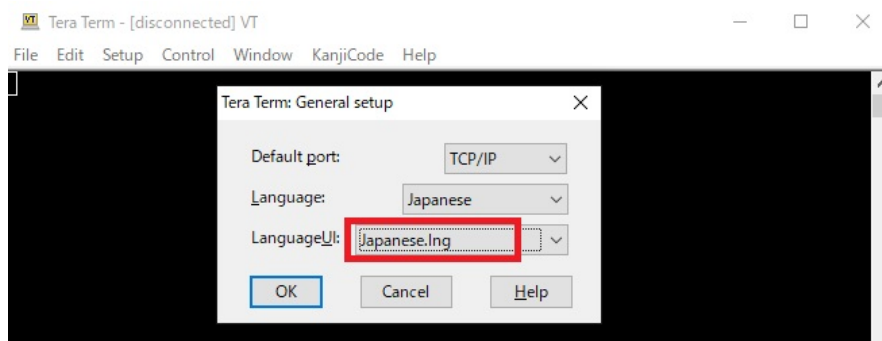
4. 初回起動時の言語設定が英語のため、日本語に変更します。以下の画面で「Cancel」をクリックします。



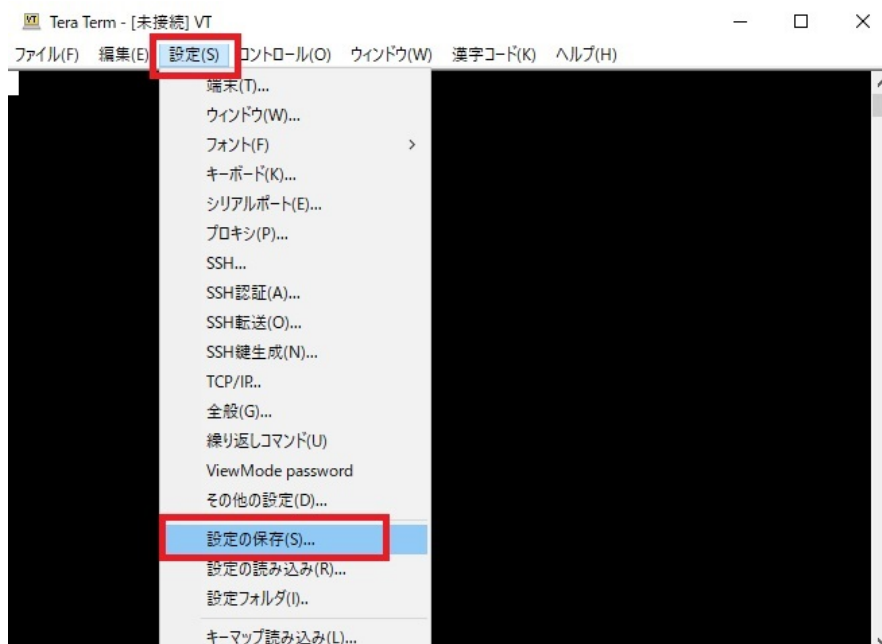
5. 「Setup」メニューから「General」を選択します。



6. 「LanguageUI」の設定を「Japanese.Ing」に変更し「OK」をクリックします。



7. 日本語設定を保存するため、「設定」メニューから「設定の保存」を選択します。



8. ファイル名は「TERATERM.INI」のまま「保存」をクリックし、デフォルト設定を上書きします。

9. 以上で、TeraTerm(日本語化)のセットアップは完了です。TeraTermのウィンドウを閉じて終了します。